

リアルタイムPCRセミナー

リアルタイムPCRの基礎～応用/「LightCycler®480」の使用説明

リアルタイムPCRが販売されて18年以上経ち、現在多くの研究者の方に利用されるようになりました。今回はメーカーから講師をお呼びし、リアルタイムPCRが初めての方にも参加いただけるよう、原理・基礎から説明していただきます。

当部門にはリアルタイムPCR機器であるLightCycler480が設置されており、これはPCRの際のウェル間の温度・検出の差異の少ない優れた機器で、遺伝子発現定量、SNPs検出等が可能です。

日時：2016年 9月28日(水) 13:30 ~ 17:00
場所：分子医学部門棟2階 セミナー室

LightCycler480はDNA配列の多様性(SNPs, Indel, メチレーション)の解析に優れています。

タイムスケジュール

13:30 リアルタイムPCRの基礎～応用

リアルタイムPCRシステムの基礎・ワークフロー

リアルタイムPCRアプリケーション

(発現定量、ジェノタイピング、HRMなど)

MIQEガイドラインについて

Universal Probe Library (UPL) リアルタイムPCR用遺伝子定量システム

信頼性が高くコストパフォーマンスも高いプローブアッセイ説明

15:00 ~ 15:10 休憩

15:10 LightCycler® 480システム使用説明

当部門は共同利用機器としてLightCycler480システムを保有しています。

16:00 質疑応答

個別の質問や相談を受け付ける時間を設けます。

必要な方は、実機を使用してご説明いたします。

17:00 終了予定

HRM解析の例

